

第1号議案 喜多見駅狛江市側改札口復活を求める会 まちづくりグループ

令和3年度 事業報告書（案）

（期間：令和3年1月～令和4年3月）

審議経過

タイトル	開催日時	場所	主な検討事項等
第1回役員会議	令和3年4月25日	岩戸地域センター	新年度キックオフミーティング 調布警察署、国土舘大学交通工学寺内教授 など専門家のご意見を踏まえ、活動方針を 決定。
第2回役員会	令和3年6月24日	SAKE-YA KITAMI	調布都市計画道路3・4・16号線計画共 有。具体的な市民の声の反映について検討
都市計画マスタープラ ン説明会	令和3年7月21日	狛江市防災センタ ー	市より都市計画マスタープラン計画策定 について説明を受ける。現在の住民意見を きちんと反映させる必要があると認識。
※進藤実会長ご逝去の ため新会長交代	令和3年8月27日		家族葬のため、役員2名で参加。
会議中止	令和3年9月21日	岩戸地域センター	
市への予算申請	令和3年10月4日	まちづくり推進課	予算増額申請
第3回役員会	令和3年10月13日	岩戸地域センター	栗山健太郎新会長ご就任
都市計画マスタープラ ン 市民アンケート 街頭活動	令和3年10月	喜多見駅周辺周辺 （改札口、業務用 スーパー前、商店 街付近）	約100人以上から意見を収集。市へ提出 した。多くの市民が、喜多見駅狛江市側改 札口復活による、「交通安全対策」「にぎわ い」を求めていることがわかった。
岩戸北 3.4 丁目地区計 画 懇談会出席	令和3年11月7, 8日	岩戸地域センター	役員出席。住民出席者がかなり少なく、周 知方法など改善を求めた。詳細資料参照
第4回役員会	令和3年11月25日	岩戸地域センター	岩戸北3.4丁目地区まちづくり懇談会緊 急アンケート募集計画について
岩戸北 3.4 丁目地区計 画 市民アンケート 街頭活動	令和3年11月28日 29 日	喜多見駅周辺周辺 （改札口、業務用 スーパー前、商店 街付近）	約100人以上から意見を収集。市へ提出 した。市は、地主のみへの周知で、商店街 店舗への周知を行っておらず問題だとの 意見を報告し、改善を求めた。
第5回役員会	令和3年12月22日	岩戸地域センター	
会議中止2回	令和4年1月、2月		
市主催 講演会出席	令和4年3月5日	まちづくり推進課	狛江市と小田急電鉄の歴史
第6回役員会	令和4年3月30日	岩戸地域センター	総会資料確認。令和3年度報告、令和4年 度計画審議、学校法人国本学園 児童生徒 通学路の交通危険状況の対策について報 告、

喜多見駅狛江市側改札口復活を求める会 まちづくりグループ

令和3年度 事業報告書

(期間:令和3年1月~令和4年3月)

事業報告

◇役員構成について

進藤実会長のご逝去に伴い、新会長へ栗山健太郎氏が就任しました。

引き続き、地域住民、岩戸町会会長、岩戸地域センター会長、栄通り商店街会長、歯科医師会理事、学生の3割が狛江市民のご家族であり、狛江市の敷地を通り通学をしている学校法人国本学園、新設大型マンション理事会と、地域の代表が集まり、喜多見駅周辺のまちづくりに関する安全性、利便性、快適性に関する諸課題の解決を目的に、持続可能でかつ明るく楽しい賑わいのあるまちづくりを目指し活動を継続して続けて参りました。

◇主な活動

コロナの影響で市民フォーラム等の活動が出来ず、会議もままならない期間もありましたが、調布警察署、狛江市、国士舘大学寺内教授との前年度調査結果をもとに、喜多見駅周辺のまちづくり、安全対策、にぎわい対策について、真剣に調査、研究を推進して参りました。

今年度は、狛江市の地区計画を策定するための指針となる狛江市都市計画マスタープランの策定期間でもあり、また、岩戸北3.4丁目地区まちづくり懇談会、調布都市計画道路3・4・16号線の岩戸北区間の開通への動きも具体化し、岩戸北地区を活動拠点とする当会では、緊張感をもって、積極的に住民の意見を市へ伝えられるよう、努力をしました。

具体的には、各アンケート調査がきちんと喜多見駅近隣住民に伝わっていないことを調査で確認したので、当会の役員が、みずから駅頭や住宅、商店街に声をかけ、市のアンケートへのご協力をお願いに回りました。

その結果、過去最高の100件以上のアンケートが、都市計画マスタープラン、岩戸北3,4丁目地区まちづくり懇談会でも寄せられ、住民の声をきちんと市の施策へ反映させられるよう、役に立つ活動が出来たと感じています。その他、狛江市と小田急電鉄(株)の歴史を学ぶ講座へ出席し、地域の歴史を良く知る活動を行うなど、出来る限りの調査研究も深めました。

◇今後について

学校法人国本学園の児童生徒800人の交通事故・ヒアリハットが相次いでおり、喜多見町会からも意見が出ています。喜多見駅狛江市側改札口復活の必要性を訴える陳情を市長に届ける要望も出ており、持参予定です。

また、ウォーカーブルシティ構想実証実験について、調布警察署、寺内教授の提案通り、大変危険な世田谷区側改札口一極集中状況での交通危険個所となっている喜多見駅ふれあい側道で行うことを提案します。

前年度に続き、地区まちづくり協議会を目指し、その地区の土地の利用に関する事項を定める都市計画の提案として、地域住民の求めている安心安全で持続可能かつ明るく楽しい賑わいのあるまちづくりや喜多見駅狛江市側改札口復活の必要性の検証と確認、調布都市計画道路3・4・16号線拡幅工事と合わせた広場や公園設置などへの調査を継続して行いたいと考えております。

今後も、市民の意見を直接伺える市民フォーラムを開催し、より地域住民の方々の多様なご意見を聴取・精査し、より良い地区まちづくり構想を市長へ提案したいと思っております。

以上